

勝山市地域公共交通計画の一部変更 新旧対照表

変更内容

P21

各交通系統の位置づけ・役割を記載。

補助事業（フィーダー補助）の必要性を記載。

補助対象となる路線を明確にする。

運行主体が行政か業者かを記載。

変更案

2-2. 公共交通の現況

(1) 公共交通ネットワーク

本市における公共交通は、鉄道・バス・タクシー等によって構成されています。

鉄道は、えちぜん鉄道が永平寺町方面から九頭竜川南側に沿って終点の勝山駅まで延びており、市域を超える広域的な幹線であり公共交通ネットワークの主軸となっています。

バスは、京福バス「勝山・大野線」が、大野市から本市の福井勝山総合病院や勝山駅等を接続する地域間の幹線となっています。また、勝山市が運行するコミュニティバスは、勝山駅や福井勝山総合病院等の市内の主要施設で幹線と接続しつつ、各地域に放射状に伸びる地域の支線（フィーダー路線）となっており、市内各地域と幹線や地域拠点を結ぶ非常に重要な役割を担っています。一方で、一部路線については自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要があります。

さらに、土・日・祝限定（12月～3月中旬は運休）で市内観光バス「ダイナゴン」が主要観光施設間を運行し、2種類の恐竜博物館直通バスを大福交通と京福バスがそれぞれ運営しています。

タクシーは、大福交通と勝山交通の2事業者があり、鉄道やバスを補完する重要な役割を担っています。

■公共交通ネットワークを構成する公共交通機関（鉄道）

区分	運営主体	路線名	運行本数（頻度）
広域幹線	えちぜん鉄道	勝山永平寺線	上り 33 (32) 便/日 下り 33 (33) 便/日 ※ () は日・祝の便数

■公共交通ネットワークを構成する公共交通機関（コミュニティバス）

区分	運営主体	路線名	運行本数（頻度）	車両（乗車定員）	運行形態	年間走行キロ	
フィーダー（地域支線）	勝山市※1	ぐるりん中部方面（循環路線）	7 (6) 往復/日 ※ () は日・祝の便数	中型バス (57人)	定時定路線	37,582	
		ぐるりん南部方面（循環路線）	6 (5) 往復/日 ※ () は日・祝の便数	小型バス (33人)	定時定路線	33,138	
		北郷予約便 ※2	上り下り各 4 (3) 便/日 ※ () は土・日・祝の便数	小型バス (33人)	定時+区域	31,358	
		鹿谷線	上り 4 (3) 便/日 下り 4 便/日 ※ () は日・祝の便数	小型バス (33人)	定時+区域	45,732	
		荒土線	上り 1 便/日 (日・祝は運休)	ハイエース (9人)	定時+区域	1,768	
		野向線	上り 1 便/日 (日・祝は運休)	ハイエース (9人)	定時+区域	3,587	
		荒土・野向予約便（デマンドで荒土と野向の2区域を運行）	上り 2 便/日 下り 3 便/日 (毎日運行)	ハイエース (9人)	定時+区域	17,032	
		北谷線	上り下り各 5 (4) 便/日 ※ () は日・祝の便数	コミュニティ (13人)	定時+区域	30,092	
		平泉寺線、※2 平泉寺・猪野瀬予約便	上り下り各 4 (3) 便/日 ※ () は日・祝の便数	コミュニティ (13人)	定時+区域	41,796	
		遅羽線	上り下り各 6 (5) 便/日 ※ () は日・祝の便数	ハイエース (9人)	定時+区域	7,083	
		※1：運行は交通事業者へ委託 ※2：地域公共交通確保維持事業（地域内フィーダー系統）の補助対象					
		(令和3年4月現在（車両、年間走行キロは令和元年度時点）)					

現行

2-2. 公共交通の現況

(1) 公共交通ネットワーク

本市における公共交通は、鉄道・バス・タクシー等によって構成されています。

鉄道は、えちぜん鉄道が永平寺町方面から九頭竜川南側に沿って終点の勝山駅まで延びており、市域を超える広域的な公共交通ネットワークの主軸となっています。

勝山市が運行するコミュニティバスは、勝山駅、福井勝山総合病院、温泉センター水芭蕉などの市内の主要施設を通り、各地域に放射状に伸びており、「ぐるりん中部方面」と「ぐるりん南部方面」は定時定路線、その他が定時定路線とデマンド区間により運行されています。

また、京福バス「勝山・大野線」が、大野市から本市の福井勝山総合病院や勝山駅等を接続しています。

さらに、土・日・祝限定（12月～3月中旬は運休）で市内観光バス「ダイナゴン」が主要観光施設間を運行し、2種類の恐竜博物館直通バスを大福交通と京福バスがそれぞれ運営しています。

タクシーは、大福交通と勝山交通の2事業者があり、鉄道やバスを補完する重要な役割を担っています。

■公共交通ネットワークを構成する公共交通機関（鉄道）

運営主体	路線名	運行本数（頻度）
えちぜん鉄道	勝山永平寺線	上り 33 (32) 便/日 下り 33 (33) 便/日 ※ () は日・祝の便数

■公共交通ネットワークを構成する公共交通機関（コミュニティバス）

運営主体	路線名	運行本数（頻度）	車両（乗車定員）	運行形態	年間走行キロ
勝山市	ぐるりん中部方面（循環路線）	7 (6) 往復/日 ※ () は日・祝の便数	中型バス (57人)	定時定路線	37,582
	ぐるりん南部方面（循環路線）	6 (5) 往復/日 ※ () は日・祝の便数	小型バス (33人)	定時定路線	33,138
	北郷予約便	上り下り各 4 (3) 便/日 ※ () は土・日・祝の便数	小型バス (33人)	定時+区域	31,358
	鹿谷線	上り 4 (3) 便/日 下り 4 便/日 ※ () は日・祝の便数	小型バス (33人)	定時+区域	45,732
	荒土線	上り 1 便/日 (日・祝は運休)	ハイエース (9人)	定時+区域	1,768
	野向線	上り 1 便/日 (日・祝は運休)	ハイエース (9人)	定時+区域	3,587
	荒土・野向予約便（デマンドで荒土と野向の2区域を運行）	上り 2 便/日 下り 3 便/日 (毎日運行)	ハイエース (9人)	定時+区域	17,032
	北谷線	上り下り各 5 (4) 便/日 ※ () は日・祝の便数	コミュニティ (13人)	定時+区域	30,092
	平泉寺線、※2 平泉寺・猪野瀬予約便	上り下り各 4 (3) 便/日 ※ () は日・祝の便数	コミュニティ (13人)	定時+区域	41,796
	遅羽線	上り下り各 6 (5) 便/日 ※ () は日・祝の便数	ハイエース (9人)	定時+区域	7,083
	(令和3年4月現在（車両、年間走行キロは令和元年度時点）)				

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更内容

変更案

現行

変更

勝山市地域公共交通計画の一部変更 新旧対照表

変更内容

変更案

現行

P22

各交通系統の位置づけ・役割を記載。

運行主体が行政か業者かを記載。

■公共交通ネットワークを構成する公共交通機関（その他）			
区分	運営主体	路線名	運行本数（頻度）
路線バス (地域間幹線)	京福バス	勝山・大野線	上り 8 (5) 便/日 下り 9 (5) 便/日 ※ () は土・日・祝の便数
観光路線バス	勝山市 ※1	ダイナゴン 恐竜博物館—平泉寺ライン	上り下り各 3 便/日 土・日・祝のみ運行（夏季平日運行あり） （12月～3月中旬は運休）
		ダイナゴン 勝山駅—平泉寺ライン	上り下り各 4 便/日 土・日・祝のみ運行 （12月～3月中旬は運休）
県立恐竜博物館 直通バス	大福交通	恐竜博物館直通バス	恐竜博物館行き 13 便/日 勝山駅行き 15 便/日 恐竜博物館の開館日に運行
	京福バス	恐竜バス	6 便/日 （福井駅東口 ⇒ 博物館、 博物館 ⇒ 福井駅東口 各 3 便） 2021 年 3/27 から 毎土・日・祝のみ運行
タクシー	タクシー事業者 2 社 （大福交通有限公司、勝山交通株式会社） ※1：運行は交通事業者へ委託		

(令和 3 年 4 月現在)

(2) 公共交通カバー率

公共交通カバー率は、駅、バス停が利用者を集められる範囲（公共交通カバーエリア）を設定し、その範囲に居住する人口がどの程度の割合存在するのかを整理することにより、公共交通サービスを利用できる度合いを測るものです。

[公共交通カバーエリア]

■公共交通カバーエリアの設定

コミュニティバスが各方面にきめ細かく運行されているため、公共交通カバー率は 97.3%に達していますが、周辺部の集落の一部などがカバーエリアに含まれない公共交通空白地域となっています。

■公共交通ネットワークを構成する公共交通機関（その他）			
区分	運営主体	路線名	運行本数（頻度）
路線バス	京福バス	勝山・大野線	上り 8 (5) 便/日 下り 9 (5) 便/日 ※ () は土・日・祝の便数
観光路線バス	勝山市	ダイナゴン 恐竜博物館—平泉寺ライン	上り下り各 3 便/日 土・日・祝のみ運行（夏季平日運行あり） （12月～3月中旬は運休）
		ダイナゴン 勝山駅—平泉寺ライン	上り下り各 4 便/日 土・日・祝のみ運行 （12月～3月中旬は運休）
県立恐竜博物館 直通バス	大福交通	恐竜博物館直通バス	恐竜博物館行き 13 便/日 勝山駅行き 15 便/日 恐竜博物館の開館日に運行
	京福バス	恐竜バス	6 便/日 （福井駅東口 ⇒ 博物館、 博物館 ⇒ 福井駅東口 各 3 便） 2021 年 3/27 から 毎土・日・祝のみ運行
タクシー	タクシー事業者 2 社 （大福交通有限公司、勝山交通株式会社）		

(令和 3 年 4 月現在)

(2) 公共交通カバー率

公共交通カバー率は、駅、バス停が利用者を集められる範囲（公共交通カバーエリア）を設定し、その範囲に居住する人口がどの程度の割合存在するのかを整理することにより、公共交通サービスを利用できる度合いを測るものです。

[公共交通カバーエリア]

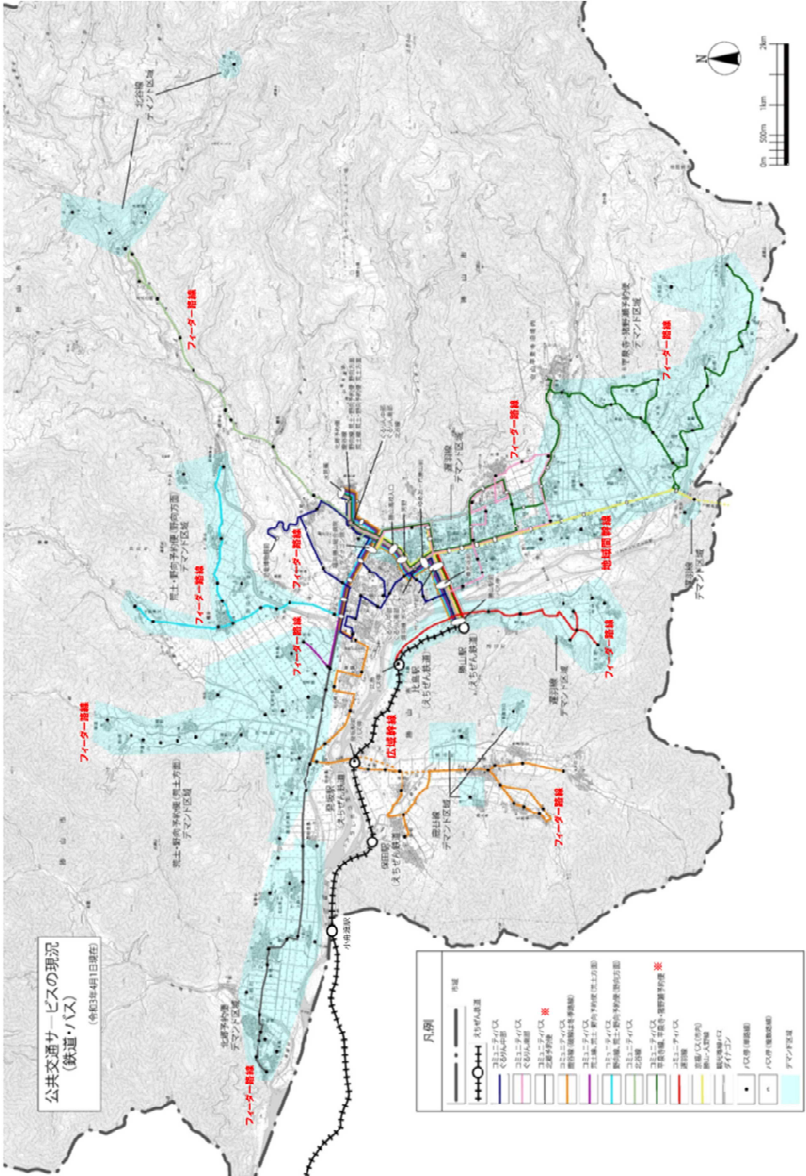
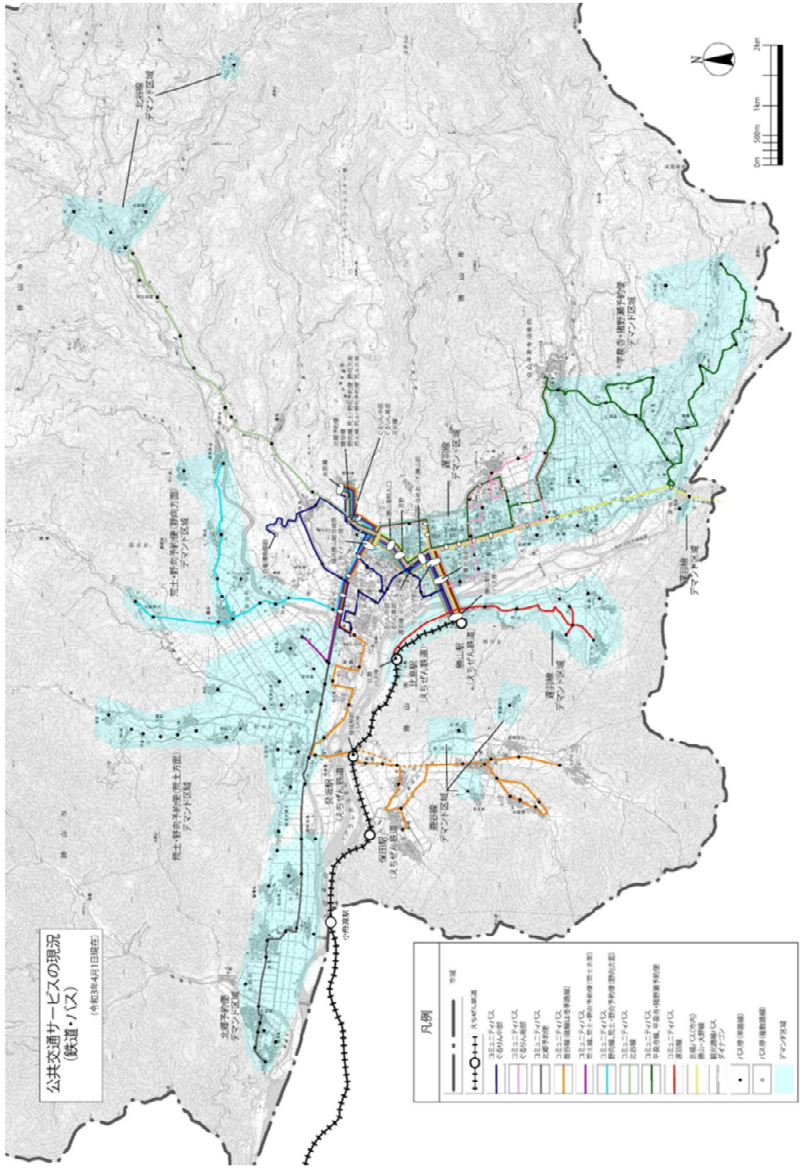
■公共交通カバーエリアの設定

コミュニティバスが各方面にきめ細かく運行されているため、公共交通カバー率は 97.3%に達していますが、周辺部の集落の一部などがカバーエリアに含まれない公共交通空白地域となっています。

- 22 -

- 22 -

勝山市地域公共交通計画の一部変更 新旧対照表

変更内容	変更案	現行
P23, 24 各交通系統の区分を地図上に記載。 地図上で補助対象となる路線を明確にする。	 ※：地域公共交通提供区域(地域内「フェーダー」線は補助対象路線)	 ※：地域公共交通提供区域(地域内「フェーダー」線は補助対象路線)

勝山市地域公共交通計画の一部変更 新旧対照表

変更内容	変更案	現行
P34 補助対象路線であることを記載。	③ コミュニティバス 北郷予約便（運行便数 平日：4便、日・祝日：3便） ・北郷地区と勝山駅を連絡する路線で、「福井勝山総合病院」で京福バス勝山・大野線と接続しています。「西妙金島ふれあい会館」から「坂東島」の区間はデマンド運行が中心となっています。 ・年度別の利用者数は、平成30年度にはデマンド区間での利用者増により急増し、1万人を超えています。（令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和元年度の約86%に減少） ・月別には、平成30年度の見直し以降、10月から3月にかけての利用者数が多くなっています。 ・バス停別には、デマンド区間以外では、「伊波」、「福井勝山総合病院」、「ゆめおれ勝山前」の乗降者数が多く、買い物や通院の他、京福バス勝山・大野線との乗り継ぎによる広域的な利用もみられます。 ・地域公共交通確保維持事業（地域内フィーダー系統）の補助対象路線である ■北郷予約便 路線図 乗降者数の多いバス停	③ コミュニティバス 北郷予約便（運行便数 平日：4便、日・祝日：3便） ・北郷地区と勝山駅を連絡する路線で、「福井勝山総合病院」で京福バス勝山・大野線と接続しています。「西妙金島ふれあい会館」から「坂東島」の区間はデマンド運行が中心となっています。 ・年度別の利用者数は、平成30年度にはデマンド区間での利用者増により急増し、1万人を超えています。（令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和元年度の約86%に減少） ・月別には、平成30年度の見直し以降、10月から3月にかけての利用者数が多くなっています。 ・バス停別には、デマンド区間以外では、「伊波」、「福井勝山総合病院」、「ゆめおれ勝山前」の乗降者数が多く、買い物や通院の他、京福バス勝山・大野線との乗り継ぎによる広域的な利用もみられます。 ■北郷予約便 路線図 乗降者数の多いバス停

勝山市地域公共交通計画の一部変更 新旧対照表

変更内容

変更案

現行

P46

補助対象路線であることを記載。

⑨ コミュニティバス 平泉寺線、平泉寺・猪野瀬予約便（運行便数 平日：4便、日・祝日：3便）

- 平泉寺地区および猪野瀬地区と勝山駅を連絡する路線で、サンブラザ、福井勝山総合病院、水芭蕉等の主要施設に接続しています。平泉寺線第1便を除く「小矢谷」から「平泉寺観音堂前」、および平泉寺・猪野瀬予約便の「勝山城博物館」から「毛屋」の区間はデマンド運行となっています。
- 年度別の利用者は増加傾向にありましたが、令和元年度には減少に転じています。（令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和元年度の約60%に減少）
- 月別の利用者の差は比較的小さくなっています。
- バス停別には、「サンブラザ前」、「九頭竜ワークショップ」、「平泉寺神社前」の他、「平泉寺小学校前」の利用が多くみられることから、小学校への通学目的でも利用されていることがわかります。
- 地域公共交通確保維持事業（地域内フィーダー系統）の補助対象路線である

(A) 平泉寺及び平泉寺・猪野瀬予約便の利用者数の推移

(A) 平泉寺及び平泉寺・猪野瀬予約便の月別利用者数の推移

■平泉寺線、平泉寺・猪野瀬予約便 路線図

乗降者の多いバス停

- 46 -

⑨ コミュニティバス 平泉寺線、平泉寺・猪野瀬予約便（運行便数 平日：4便、日・祝日：3便）

- 平泉寺地区および猪野瀬地区と勝山駅を連絡する路線で、サンブラザ、福井勝山総合病院、水芭蕉等の主要施設に接続しています。平泉寺線第1便を除く「小矢谷」から「平泉寺観音堂前」、および平泉寺・猪野瀬予約便の「勝山城博物館」から「毛屋」の区間はデマンド運行となっています。
- 年度別の利用者は増加傾向にありましたが、令和元年度には減少に転じています。（令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和元年度の約60%に減少）
- 月別の利用者の差は比較的小さくなっています。
- バス停別には、「サンブラザ前」、「九頭竜ワークショップ」、「平泉寺神社前」の他、「平泉寺小学校前」の利用が多くみられることから、小学校への通学目的でも利用されていることがわかります。

(A) 平泉寺及び平泉寺・猪野瀬予約便の利用者数の推移

(A) 平泉寺及び平泉寺・猪野瀬予約便の月別利用者数の推移

■平泉寺線、平泉寺・猪野瀬予約便 路線図

乗降者の多いバス停

- 46 -

勝山市地域公共交通計画の一部変更 新旧対照表

変更内容	変更案	現行																																																						
P82 目標に関するデータの取得方法を記載。	5-4. 評価指標と目標値 目指すべき将来像を実現するための3つの目標について、目標の達成状況を評価するための指標とその目標値を設定します。 目標1 市民の日常生活を支える 利用しやすい公共交通の実現 評価指標として、公共交通の利用者数、鉄道とバスの乗り継ぎ拠点での利用者、市民アンケート調査における総合的な満足度を設定します。 公共交通の利用者数については、増加または横ばい傾向にあった新型コロナウイルス感染症拡大前の水準を目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標1. えちぜん鉄道の利用者数 (市内の5駅の利用者数の合計、交通事業よりデータ取得)</td><td>100,064人/年 (令和2年) (参考) 令和元年: 176,140人</td><td>180,000人/年</td></tr> <tr> <td>指標2. コミュニティバスの利用者数 (全路線の利用者数の合計、交通事業よりデータ取得)</td><td>42,017人/年 (令和2年度) (参考) 平成30年度: 77,188人</td><td>80,000人/年</td></tr> </tbody> </table> 鉄道とバスの乗り継ぎ拠点での利用者数については、コミュニティバス「勝山駅前」バス停の年間乗降者数を現況値とし、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準を目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標3. 鉄道とバスの乗り継ぎ拠点での利用者数 (コミュニティバス「勝山駅前」バス停の乗降者数、交通事業よりデータ取得)</td><td>7,133人/年 (令和2年度) (参考) 平成30年度: 22,541人</td><td>23,000人/年</td></tr> </tbody> </table> 公共交通の総合的な満足度については、交通手段により現況の満足度が異なるため、それぞれの現況値を踏まえた目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標4. えちぜん鉄道の総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)</td><td>38.6% (令和3年9月アンケート)</td><td>50%</td></tr> <tr> <td>指標5. コミュニティバスの総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)</td><td>17.6% (令和3年9月アンケート)</td><td>25%</td></tr> <tr> <td>指標6. タクシーの総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)</td><td>22.6% (令和3年9月アンケート)</td><td>30%</td></tr> </tbody> </table>	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標1. えちぜん鉄道の利用者数 (市内の5駅の利用者数の合計、 交通事業よりデータ取得)	100,064人/年 (令和2年) (参考) 令和元年: 176,140人	180,000人/年	指標2. コミュニティバスの利用者数 (全路線の利用者数の合計、 交通事業よりデータ取得)	42,017人/年 (令和2年度) (参考) 平成30年度: 77,188人	80,000人/年	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標3. 鉄道とバスの乗り継ぎ拠点での利用者数 (コミュニティバス「勝山駅前」バス停の乗降者数、 交通事業よりデータ取得)	7,133人/年 (令和2年度) (参考) 平成30年度: 22,541人	23,000人/年	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標4. えちぜん鉄道の総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)	38.6% (令和3年9月アンケート)	50%	指標5. コミュニティバスの総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)	17.6% (令和3年9月アンケート)	25%	指標6. タクシーの総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)	22.6% (令和3年9月アンケート)	30%	5-4. 評価指標と目標値 目指すべき将来像を実現するための3つの目標について、目標の達成状況を評価するための指標とその目標値を設定します。 目標1 市民の日常生活を支える 利用しやすい公共交通の実現 評価指標として、公共交通の利用者数、鉄道とバスの乗り継ぎ拠点での利用者、市民アンケート調査における総合的な満足度を設定します。 公共交通の利用者数については、増加または横ばい傾向にあった新型コロナウイルス感染症拡大前の水準を目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標1. えちぜん鉄道の利用者数 (市内の5駅の利用者数の合計)</td><td>100,064人/年 (令和2年) (参考) 令和元年: 176,140人</td><td>180,000人/年</td></tr> <tr> <td>指標2. コミュニティバスの利用者数 (全路線の利用者数の合計)</td><td>42,017人/年 (令和2年度) (参考) 平成30年度: 77,188人</td><td>80,000人/年</td></tr> </tbody> </table> 鉄道とバスの乗り継ぎ拠点での利用者数については、コミュニティバス「勝山駅前」バス停の年間乗降者数を現況値とし、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準を目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標3. 鉄道とバスの乗り継ぎ拠点での利用者数 (コミュニティバス「勝山駅前」バス停の乗降者数)</td><td>7,133人/年 (令和2年度) (参考) 平成30年度: 22,541人</td><td>23,000人/年</td></tr> </tbody> </table> 公共交通の総合的な満足度については、交通手段により現況の満足度が異なるため、それぞれの現況値を踏まえた目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標4. えちぜん鉄道の総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)</td><td>38.6% (令和3年9月アンケート)</td><td>50%</td></tr> <tr> <td>指標5. コミュニティバスの総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)</td><td>17.6% (令和3年9月アンケート)</td><td>25%</td></tr> <tr> <td>指標6. タクシーの総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)</td><td>22.6% (令和3年9月アンケート)</td><td>30%</td></tr> </tbody> </table>	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標1. えちぜん鉄道の利用者数 (市内の5駅の利用者数の合計)	100,064人/年 (令和2年) (参考) 令和元年: 176,140人	180,000人/年	指標2. コミュニティバスの利用者数 (全路線の利用者数の合計)	42,017人/年 (令和2年度) (参考) 平成30年度: 77,188人	80,000人/年	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標3. 鉄道とバスの乗り継ぎ拠点での利用者数 (コミュニティバス「勝山駅前」バス停の乗降者数)	7,133人/年 (令和2年度) (参考) 平成30年度: 22,541人	23,000人/年	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標4. えちぜん鉄道の総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)	38.6% (令和3年9月アンケート)	50%	指標5. コミュニティバスの総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)	17.6% (令和3年9月アンケート)	25%	指標6. タクシーの総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)	22.6% (令和3年9月アンケート)	30%
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																																																						
指標1. えちぜん鉄道の利用者数 (市内の5駅の利用者数の合計、 交通事業よりデータ取得)	100,064人/年 (令和2年) (参考) 令和元年: 176,140人	180,000人/年																																																						
指標2. コミュニティバスの利用者数 (全路線の利用者数の合計、 交通事業よりデータ取得)	42,017人/年 (令和2年度) (参考) 平成30年度: 77,188人	80,000人/年																																																						
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																																																						
指標3. 鉄道とバスの乗り継ぎ拠点での利用者数 (コミュニティバス「勝山駅前」バス停の乗降者数、 交通事業よりデータ取得)	7,133人/年 (令和2年度) (参考) 平成30年度: 22,541人	23,000人/年																																																						
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																																																						
指標4. えちぜん鉄道の総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)	38.6% (令和3年9月アンケート)	50%																																																						
指標5. コミュニティバスの総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)	17.6% (令和3年9月アンケート)	25%																																																						
指標6. タクシーの総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)	22.6% (令和3年9月アンケート)	30%																																																						
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																																																						
指標1. えちぜん鉄道の利用者数 (市内の5駅の利用者数の合計)	100,064人/年 (令和2年) (参考) 令和元年: 176,140人	180,000人/年																																																						
指標2. コミュニティバスの利用者数 (全路線の利用者数の合計)	42,017人/年 (令和2年度) (参考) 平成30年度: 77,188人	80,000人/年																																																						
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																																																						
指標3. 鉄道とバスの乗り継ぎ拠点での利用者数 (コミュニティバス「勝山駅前」バス停の乗降者数)	7,133人/年 (令和2年度) (参考) 平成30年度: 22,541人	23,000人/年																																																						
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																																																						
指標4. えちぜん鉄道の総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)	38.6% (令和3年9月アンケート)	50%																																																						
指標5. コミュニティバスの総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)	17.6% (令和3年9月アンケート)	25%																																																						
指標6. タクシーの総合的な満足度 (アンケート調査の「満足」「やや満足」の合計)	22.6% (令和3年9月アンケート)	30%																																																						

勝山市地域公共交通計画の一部変更 新旧対照表

変更内容	変更案	現行																								
P83 目標に関するデータの取得方法を記載。	目標2 まちづくりや観光と連携した 勝山の活力・魅力を高める公共交通の実現 評価指標として、公共交通サービスを受用できる市民の割合（公共交通カバー率）、勝山市外への転出者数を設定します。 公共交通カバー率については、バスの運行ルート・停留所の見直し、公共交通の利便性の高い地域への緩やかな居住誘導により、現況値以上を目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標7. 公共交通カバー率（利用圏内の人口の割合） （利用圏域：駅半径500m、バス停半径300m以内、直近の国勢調査より）</td><td>97.3% （平成27年国勢調査）</td><td>97.3%以上</td></tr> </tbody> </table> 勝山市外への転出者数については、通勤・通学における公共交通の利便性を高めることにより、市外への転出入口を抑制するものとして、現況値（直近5年間の平均転出者数）の約2割減を目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標8. 勝山市外への転出者数 （住民基本台帳）</td><td>584人/年 （H27～R1の平均）</td><td>500人/年</td></tr> </tbody> </table>	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標7. 公共交通カバー率（利用圏内の人口の割合） （利用圏域：駅半径500m、バス停半径300m以内、直近の国勢調査より）	97.3% （平成27年国勢調査）	97.3%以上	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標8. 勝山市外への転出者数 （住民基本台帳）	584人/年 （H27～R1の平均）	500人/年	目標2 まちづくりや観光と連携した 勝山の活力・魅力を高める公共交通の実現 評価指標として、公共交通サービスを受用できる市民の割合（公共交通カバー率）、勝山市外への転出者数を設定します。 公共交通カバー率については、バスの運行ルート・停留所の見直し、公共交通の利便性の高い地域への緩やかな居住誘導により、現況値以上を目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標7. 公共交通カバー率（利用圏内の人口の割合） （利用圏域：駅半径500m、バス停半径300m以内）</td><td>97.3% （平成27年国勢調査）</td><td>97.3%以上</td></tr> </tbody> </table> 勝山市外への転出者数については、通勤・通学における公共交通の利便性を高めることにより、市外への転出入口を抑制するものとして、現況値（直近5年間の平均転出者数）の約2割減を目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標8. 勝山市外への転出者数 （住民基本台帳）</td><td>584人/年 （H27～R1の平均）</td><td>500人/年</td></tr> </tbody> </table>	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標7. 公共交通カバー率（利用圏内の人口の割合） （利用圏域：駅半径500m、バス停半径300m以内）	97.3% （平成27年国勢調査）	97.3%以上	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標8. 勝山市外への転出者数 （住民基本台帳）	584人/年 （H27～R1の平均）	500人/年
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																								
指標7. 公共交通カバー率（利用圏内の人口の割合） （利用圏域：駅半径500m、バス停半径300m以内、直近の国勢調査より）	97.3% （平成27年国勢調査）	97.3%以上																								
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																								
指標8. 勝山市外への転出者数 （住民基本台帳）	584人/年 （H27～R1の平均）	500人/年																								
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																								
指標7. 公共交通カバー率（利用圏内の人口の割合） （利用圏域：駅半径500m、バス停半径300m以内）	97.3% （平成27年国勢調査）	97.3%以上																								
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																								
指標8. 勝山市外への転出者数 （住民基本台帳）	584人/年 （H27～R1の平均）	500人/年																								

勝山市地域公共交通計画の一部変更 新旧対照表

変更内容	変更案	現行																																																
P84 目標に関するデータの取得方法を記載。	目標 3 多様な主体がともに考え、次世代へつないでいく 持続可能な公共交通の実現 評価指標として、公的資金が投入されている公共交通事業の収支、公共交通への公的資金投入額、免許自主返納者数および返納に関する意向、えちてつサポーターズクラブの会員数を設定します。 公的資金が投入されている公共交通事業の収支率については、公共によるサービスとの役割分担の明確化、事業の効率化により現況値以上を目標とします。 公共交通への公的資金投入額については、運行ルートやダイヤ、運行方式の見直しなどによる事業の効率化により現況値以下を目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標 9. 公的資金が投入されている公共交通事業の収支率（又は収支差） （当該事業の運行事業者より資料を入手）</td><td>8.75% （平成30年度）</td><td>10.0%</td></tr> <tr> <td>指標 10. 公共交通への公的資金投入額 （年間1世帯当たり）</td><td>14,000 円/世帯 （令和2年度）</td><td>14,000 円/世帯以下</td></tr> </tbody> </table> 免許の自主返納者数については、返納者へのサービスを拡充することにより、現況値（直近5年間の平均返納者数）の約5割増を目標とします。 65歳以上の免許返納の意向についても、現況値の約5割増を目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標 11. 免許の自主返納者数 （警察機関に確認）</td><td>105 人/年 （H28～R2 の平均）</td><td>150 人/年</td></tr> <tr> <td>指標 12. 65 歳以上の免許返納の意向 （アンケート調査の「すでに自主返納した」「近々自主返納を考えている」「数年後には返納する」の合計）</td><td>42.1% （令和3年9月アンケート）</td><td>60%</td></tr> </tbody> </table> サポーターズクラブの会員数については、現況値の概ね1割増を目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標 13. えちてつサポーターズクラブの会員数 （勝山市在住の「個人会員」「ゴールド会員」「ファミリー会員」の合計、交通事業者よりデータ取得）</td><td>701 人 （令和元年度）</td><td>750 人</td></tr> </tbody> </table>	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標 9. 公的資金が投入されている公共交通事業の収支率（又は収支差） （当該事業の運行事業者より資料を入手）	8.75% （平成30年度）	10.0%	指標 10. 公共交通への公的資金投入額 （年間1世帯当たり）	14,000 円/世帯 （令和2年度）	14,000 円/世帯以下	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標 11. 免許の自主返納者数 （警察機関に確認）	105 人/年 （H28～R2 の平均）	150 人/年	指標 12. 65 歳以上の免許返納の意向 （アンケート調査の「すでに自主返納した」「近々自主返納を考えている」「数年後には返納する」の合計）	42.1% （令和3年9月アンケート）	60%	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標 13. えちてつサポーターズクラブの会員数 （勝山市在住の「個人会員」「ゴールド会員」「ファミリー会員」の合計、交通事業者よりデータ取得）	701 人 （令和元年度）	750 人	目標 3 多様な主体がともに考え、次世代へつないでいく 持続可能な公共交通の実現 評価指標として、公的資金が投入されている公共交通事業の収支、公共交通への公的資金投入額、免許自主返納者数および返納に関する意向、えちてつサポーターズクラブの会員数を設定します。 公的資金が投入されている公共交通事業の収支率については、公共によるサービスとの役割分担の明確化、事業の効率化により現況値以上を目標とします。 公共交通への公的資金投入額については、運行ルートやダイヤ、運行方式の見直しなどによる事業の効率化により現況値以下を目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標 9. 公的資金が投入されている公共交通事業の収支率（又は収支差） （当該事業の運行事業者より資料を入手）</td><td>8.75% （平成30年度）</td><td>10.0%</td></tr> <tr> <td>指標 10. 公共交通への公的資金投入額 （年間1世帯当たり）</td><td>14,000 円/世帯 （令和2年度）</td><td>14,000 円/世帯以下</td></tr> </tbody> </table> 免許の自主返納者数については、返納者へのサービスを拡充することにより、現況値（直近5年間の平均返納者数）の約5割増を目標とします。 65歳以上の免許返納の意向についても、現況値の約5割増を目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標 11. 免許の自主返納者数</td><td>105 人/年 （H28～R2 の平均）</td><td>150 人/年</td></tr> <tr> <td>指標 12. 65 歳以上の免許返納の意向 （アンケート調査の「すでに自主返納した」「近々自主返納を考えている」「数年後には返納する」の合計）</td><td>42.1% （令和3年9月アンケート）</td><td>60%</td></tr> </tbody> </table> サポーターズクラブの会員数については、現況値の概ね1割増を目標とします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標（指標の定義等）</th><th>現況値（根拠）</th><th>目標値（令和8年度）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標 13. えちてつサポーターズクラブの会員数 （勝山市在住の「個人会員」「ゴールド会員」「ファミリー会員」の合計）</td><td>701 人 （令和元年度）</td><td>750 人</td></tr> </tbody> </table>	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標 9. 公的資金が投入されている公共交通事業の収支率（又は収支差） （当該事業の運行事業者より資料を入手）	8.75% （平成30年度）	10.0%	指標 10. 公共交通への公的資金投入額 （年間1世帯当たり）	14,000 円/世帯 （令和2年度）	14,000 円/世帯以下	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標 11. 免許の自主返納者数	105 人/年 （H28～R2 の平均）	150 人/年	指標 12. 65 歳以上の免許返納の意向 （アンケート調査の「すでに自主返納した」「近々自主返納を考えている」「数年後には返納する」の合計）	42.1% （令和3年9月アンケート）	60%	評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）	指標 13. えちてつサポーターズクラブの会員数 （勝山市在住の「個人会員」「ゴールド会員」「ファミリー会員」の合計）	701 人 （令和元年度）	750 人
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																																																
指標 9. 公的資金が投入されている公共交通事業の収支率（又は収支差） （当該事業の運行事業者より資料を入手）	8.75% （平成30年度）	10.0%																																																
指標 10. 公共交通への公的資金投入額 （年間1世帯当たり）	14,000 円/世帯 （令和2年度）	14,000 円/世帯以下																																																
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																																																
指標 11. 免許の自主返納者数 （警察機関に確認）	105 人/年 （H28～R2 の平均）	150 人/年																																																
指標 12. 65 歳以上の免許返納の意向 （アンケート調査の「すでに自主返納した」「近々自主返納を考えている」「数年後には返納する」の合計）	42.1% （令和3年9月アンケート）	60%																																																
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																																																
指標 13. えちてつサポーターズクラブの会員数 （勝山市在住の「個人会員」「ゴールド会員」「ファミリー会員」の合計、交通事業者よりデータ取得）	701 人 （令和元年度）	750 人																																																
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																																																
指標 9. 公的資金が投入されている公共交通事業の収支率（又は収支差） （当該事業の運行事業者より資料を入手）	8.75% （平成30年度）	10.0%																																																
指標 10. 公共交通への公的資金投入額 （年間1世帯当たり）	14,000 円/世帯 （令和2年度）	14,000 円/世帯以下																																																
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																																																
指標 11. 免許の自主返納者数	105 人/年 （H28～R2 の平均）	150 人/年																																																
指標 12. 65 歳以上の免許返納の意向 （アンケート調査の「すでに自主返納した」「近々自主返納を考えている」「数年後には返納する」の合計）	42.1% （令和3年9月アンケート）	60%																																																
評価指標（指標の定義等）	現況値（根拠）	目標値（令和8年度）																																																
指標 13. えちてつサポーターズクラブの会員数 （勝山市在住の「個人会員」「ゴールド会員」「ファミリー会員」の合計）	701 人 （令和元年度）	750 人																																																

